

## 平成十二年度 二松學舎大学人文学会役員（五十音順）

会 長	戸 川 芳 郎
運営委員長	大 地 武 雄
運営委員	塩 田 今 日 子・張 明 輝
研究委員長	望 月 郁 子・山 崎 正 伸
研究委員	山 崎 正 伸
	大 島 正 二・改 田 明 子
	塩 田 今 日 子・高 柳 幸 雄
	武 永 尚 子・田 村 和 親
編集委員長	望 月 郁 子
編集委員	浅 野 進 太・椎 木 伸 治
	竹 野 静 雄・谷 口 貢
	張 明 輝・前 田 式 子
	源 川 進・吉 崎 一 衛
	渡 邊 了 好
森 野 崇	
菅 根 順 之・松 川 健 二	

## 『人文論叢』第65輯の訂正

表紙（誤）中原中也「いのちの声」の世界―神的存在の具体的象徴

（正）中原中也「いのちの声」の世界―神的存在の具体的心象

## △編集後記▽

今回の投稿本数、国文四・中文一。査読の結果三本掲載。他に寄稿論文三本。

責任期間、丸二年。四冊を編集するのであるが、四冊目も、適当数の論文を掲載し、適度の厚さにこぎつけることができた。

心残りなのは、学部生の論文・レポートを掲載できずに終ることである。今後を期す。

なお、66輯までのバックナンバーを別冊でという意見が今になって出てきた。とりあえず、全輯表紙部分のみをコピーし、一括ファイルして保存することとした。

（望月郁子）